

第 2 次

三浦市生涯学習計画

令和 8 年 3 月

三浦市/三浦市教育委員会

目 次

第1章 計画の策定にあたって

第1節 計画の趣旨	1
第2節 本計画の位置づけ	2
第3節 計画の期間	3
第4節 生涯学習の捉え方	3

第2章 三浦市の現状と課題

第1節 三浦市の人口の動き	4
第2節 生涯学習関連施設	7
第3節 三浦市の生涯学習の取り組みと方針	8
第4節 生涯学習情報の提供体制	33

第3章 市が目指す生涯学習

第1節 生涯学習の取り組み	34
第2節 事業目標数値一覧	37

資料編

【資料1】白秋記念館ほか5つの施設でのアンケートの結果	42
（1）白秋記念館来館者アンケート	42
（2）三浦市民ホール利用者アンケート	44
（3）三浦市総合体育館利用者アンケート	46
（4）三浦市図書館利用者満足度調査	48
（5）南下浦コミュニティセンター利用者アンケート	52
（6）初声市民センター利用者アンケート	54
【資料2】三浦市教育大綱	56

策定委員・策定会議	58
-----------	----

第1章 計画の策定にあたって

第1節 計画の趣旨

1 計画策定の目標・意義

三浦市では、市民一人ひとりが生き生きと学び続け、生涯にわたって生きがいとゆとりを持って、豊かで充実した生活を営むことのできる生涯学習社会の実現を図ることを目標に、平成30(2018)年3月に「三浦市生涯学習計画」を策定し、本市における生涯学習活動の総合的な推進を図ってきました。

しかし近年、少子高齢化や情報化が急速に進む中で、社会は大きく変化し、共働き世帯が増えたことで家族の形も変わり、それに伴い子どもを取り巻く環境も大きく変わりました。そして、平均寿命の伸長により人生100年時代の到来と言われ、平成29(2017)年『人生100年時代構想会議』の中間報告において、100年という長い期間をより充実したものにするためには、幼児教育から小・中・高等学校教育、大学教育、更には社会人の学び直しに至るまで、生涯にわたる学習が重要と報告されました。

子どもたちだけでなく、大人や地域全体が安心して学び、支え合える環境をつくるには、市民一人ひとりが積極的に関わり、近くの地域住民や行政と協力し合うことが大切です。多くの市民が関わることで、三浦市の豊かな自然環境や、歴史、文化なども必然的に次世代に引き継がれていきます。

これらの観点に基づき計画を策定することで、人と人、地域と学校、地域と行政をつなげ、より確かな学習環境を構築できるという意義があります。

そこで、市民一人ひとりが、生涯を通じて笑顔でいきいきと学び続け、学びを地域社会へ還元しながら自分らしく活躍できる環境を目指すとともに、三浦の歴史や文化を活かして豊かに暮らせる「いつでも どこでも だれでも まなびあう」まちづくりを推進するため、「第2次三浦市生涯学習計画」を策定しました。この計画は、市民アンケート調査で得られた生涯学習への関心やニーズをもとに、市民の生涯学習活動をより総合的かつ計画的に推進することを目的としています。

2 計画の考え方

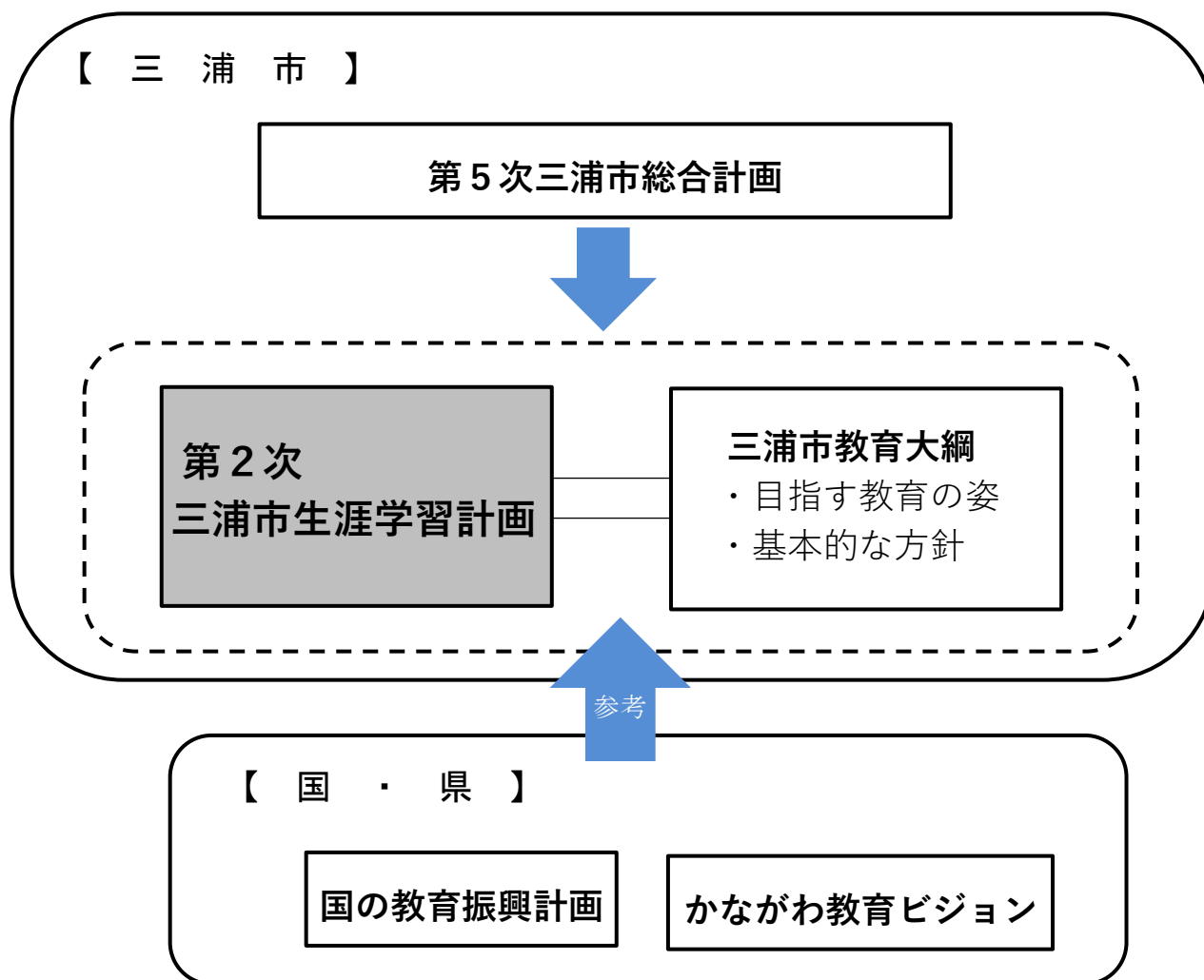
この計画は、これまでの三浦市生涯学習計画の反省や評価を踏まえ、社会教育委員を含めた市民へのアンケート意識調査を基礎資料として策定されています。本市の財政状況や国および神奈川県教育政策の流れを考慮しながら、今後の本市における社会教育の方向性を明確にするものです。

第2節 本計画の位置づけ

本計画は、三浦市総合計画の個別計画として定めるものです。

また、三浦市教育大綱では、基本理念である「三浦らしい教育」の実現に向け、「生涯学習の推進」を初めとし、生涯学習関係の様々な取り組みについて基本目標を設定しています。

これまでの事業を引き続き展開するとともに、社会環境の変化を的確にとらえつつ、三浦市総合計画及び三浦市教育大綱と整合を図り、生涯学習施策を推進していきます。



第3節 計画の期間

本計画の期間は、令和8(2026)年度から令和17(2035)年度までの10年間とします。ただし、実施にあたり諸情勢に変化が生じた場合は、必要に応じて随時見直しを図るものとします。

第4節 生涯学習の捉え方

教育基本法第3条では、生涯学習の理念を「国民一人ひとりが、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならない。」と規定しています。

高齢化と少子化が一層進み、人口の減少、核家族化の進行、社会環境の変化等、生涯学習を取り巻く社会環境は大きく変化しています。

また、近年、市の役割として「身近な地域における教育支援や生涯学習などの場・機会の提供」が求められています。

本計画では、生涯学習をより効果的に展開していくという視点から総合的な指針を定め、各部署が既に行っている事業に反映させていくことはもとより、今後の事業展開に活かしていきます。

さらに、三浦市が推進していく生涯学習の基本施策を示すことにより、市民や各種団体などとの協働を深め、生涯学習の円滑な推進を図ります。

第2章 三浦市の現状と課題

第1節 三浦市の人口の動き

1 三浦市の人口及び高齢者の人数

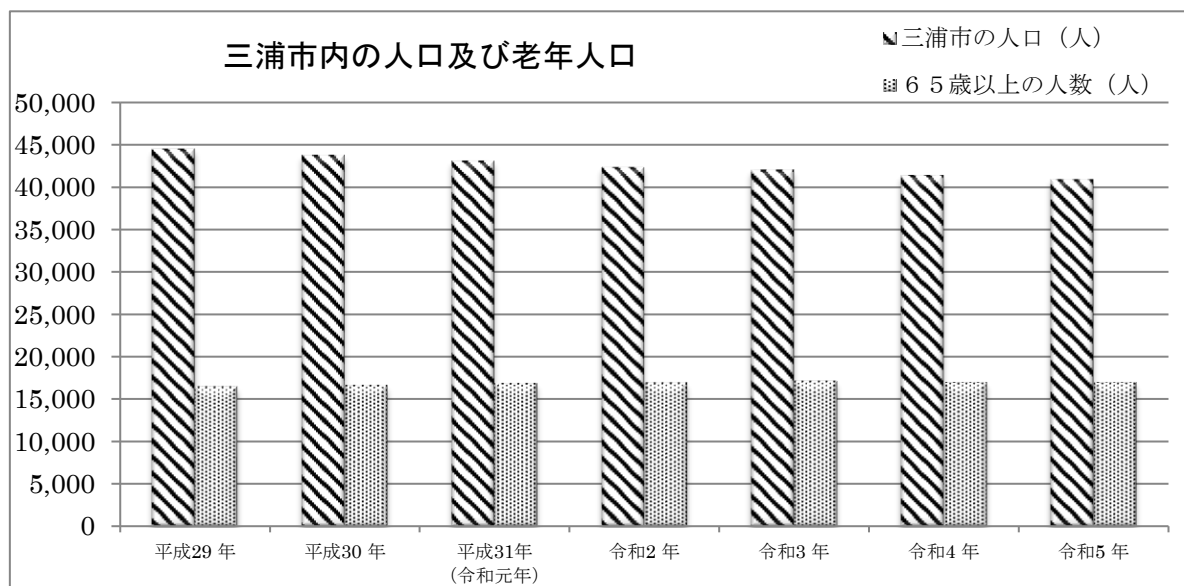
昭和30年1月1日に、三崎町、南下浦町及び初声村の2町1村が合併し、三浦市が誕生しました。昭和の時代にはマグロの町として脚光を浴び、人口も年々増加し、平成6年に54,339人とピークを迎えましたが、近年の日本の人口動態と同じく、徐々に人口が減少して、令和5年1月1日現在では、40,841人であり、年々減少傾向にあります。

一方、65歳以上の人口は41.47%と増加しており、更に伸びていくと推測されます。

三浦市人口推移及び三浦市内における老年人口の割合（表1）

年次 (各年1月1日現在)	人口	65歳以上	
		人数	割合
平成29年	44,446人	16,449人	37.01%
平成30年	43,723人	16,622人	38.02%
平成31年/令和元年	43,042人	16,834人	39.11%
令和2年	42,308人	16,918人	39.99%
令和3年	41,988人	17,080人	40.68%
令和4年	41,361人	16,931人	40.93%
令和5年	40,841人	16,936人	41.47%

【資料：神奈川県年齢別人口統計調査】



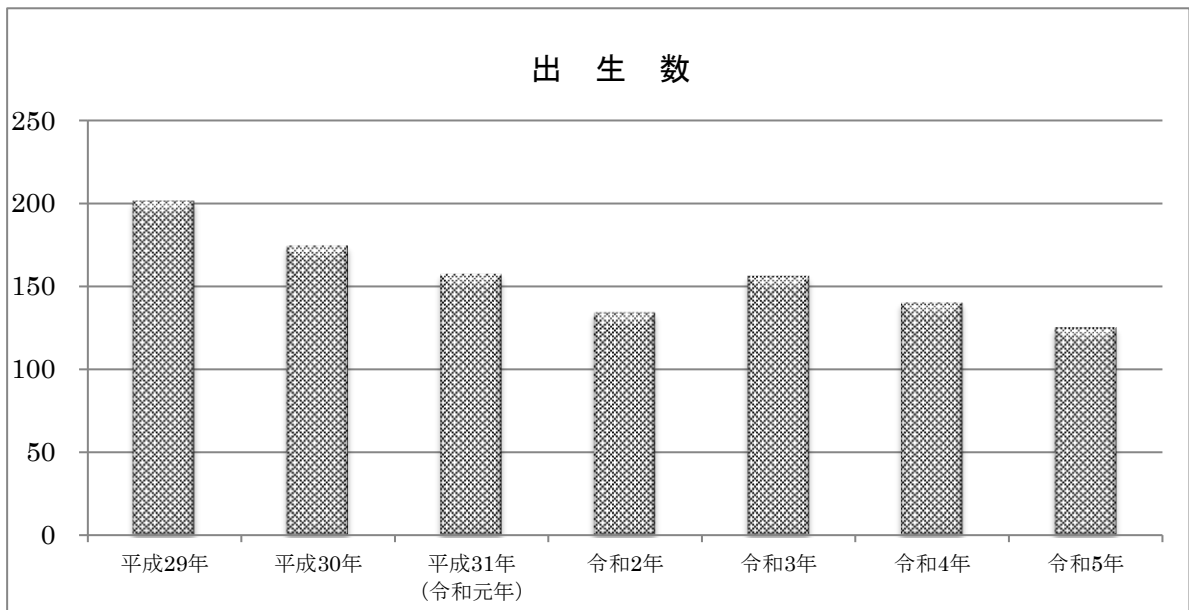
2 出生した人数

三浦市において出生した人数については、平成29年から令和5年の間では、平成29年が一番多く、近年は100人台前半を推移しています。

三浦市の出生人数（表2）

年次	年間出生数
平成29年	201人
平成30年	174人
平成31年/令和元年	157人
令和2年	134人
令和3年	156人
令和4年	140人
令和5年	125人

【資料：三浦市統計月報より】



3 年齢3階級別の人数

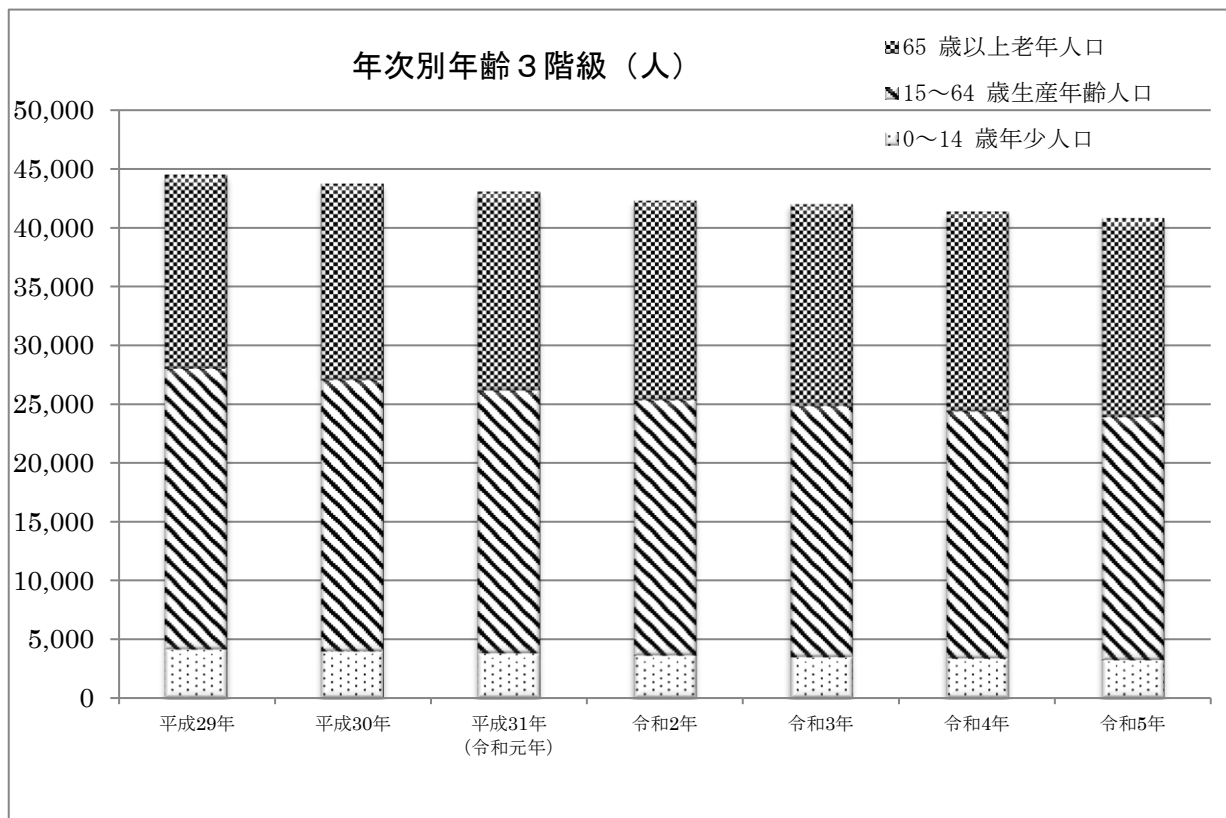
(表1)、(表2)のとおり、三浦市は、65歳以上の高齢者の人数が増えている一方で、出生人数が減少しています。三浦市全体の人口も減少傾向にあります。今後もその傾向が続いていくことが推測されます。

三浦市の年次別年齢3階級的人数 (表3)

年次	0～14歳 年少人口		15～64歳 生産年齢人口		65歳以上 老年人口		合計
平成29年	4,101人	9.23%	23,896人	53.76%	16,449人	37.01%	44,446人
平成30年	3,935人	9.01%	23,128人	52.94%	16,622人	38.05%	43,685人
平成31年/令和元年	3,776人	8.78%	22,390人	52.07%	16,834人	39.15%	43,000人
令和2年	3,580人	8.47%	21,754人	51.49%	16,918人	40.04%	42,252人
令和3年	3,450人	8.23%	21,408人	51.05%	17,080人	40.34%	41,938人
令和4年	3,353人	8.12%	21,028人	50.90%	16,931人	40.98%	41,312人
令和5年	3,203人	7.85%	20,702人	50.75%	16,885人	41.39%	40,790人

(注) 年齢不詳については、生産年齢人口に含めています。(各年1月1日)

【資料：神奈川県年齢別人口統計調査】



第2節 生涯学習関連施設

三浦市が管理する主な生涯学習関連施設は、計15施設です。

加えて、地域住民が利用できるよう、小中学校の体育施設を開放しています。

社会教育・文化施設

NO	施設名
1	初声市民センター
2	南下浦コミュニティセンター
3	(仮称) 三崎コミュニティセンター
4	三浦市民ホール
5～7	図書館（本館・南下浦分館・初声分館）
8	白秋記念館
9	旧城ヶ島分校 海の資料館（施設老朽化のため公開停止）
10	文化財収蔵庫（施設老朽化のため定期公開停止）
11	赤坂弥生学習室

スポーツ施設

NO	施設名	利用施設
1	潮風スポーツ公園	野球場
		テニスコート2面
		多目的グラウンド
2	飯盛調整池公園	テニスコート1面
3	潮風アリーナ	アリーナ、武道場、トレーニングルーム等
4	三浦市水泳プール	(休場)

第3節 三浦市の生涯学習の取り組みと方針

三浦市では、豊かな生涯学習社会をめざし、課題等を整理し、生涯学習の推進に資する下記の取り組みを継続していきます。

1 三浦市文化祭事業（文化スポーツ課）

- ・市民が心豊かな生活を送れるよう、多様で幅広い文化活動の場を提供し、個性ある地域文化作りを促進します。

【三浦市文化祭の実施について】

- ・毎年10月から12月にかけて市民ホール等にて三浦市文化祭を開催しています。三浦市ホームページ、三浦市民（広報紙）、ポスター等にて多くの方に来場してもらい存続できるよう、三浦市文化連盟と連携を図り実施していきます。

○課題等

- ・三浦市文化連盟の加盟会員の減少



文化展



合唱祭

2 白秋記念館管理運営事業（文化スポーツ課）

- ・北原白秋に関する資料等を公開し、三浦市ゆかりの偉人の功績を称えとともに、市民への文化の振興と向上を図っていきます。

【白秋記念館について】

- ・毎年、県内外から多くの方に来場をいただいています。毎年 11 月に白秋まつりの一環として行われる特別展の開催や、三崎白秋会と連携を取り、多くの方に来場していただけるような取り組みを行っていきます。

○課題等

- ・施設の老朽化が進んでいることから収蔵物の管理を含め、適切な維持と保存環境の確保



白秋記念館



3 社会教育総務一般管理事業（文化スポーツ課）

(1) 学校図書館ボランティア講座

- ・市内の小中学校で学校図書館ボランティア等を行っていただいている方の技術の向上や交流を深めることを目的として、ボランティア講座の充実につとめていきます。

【学校図書館ボランティア等の講座について】

- ・読み聞かせの基礎や図書整理の仕方等についての講座を実施していきます。

○課題等

- ・毎回の講座の内容の精査（テーマを変える、同じテーマの場合内容を充実させる）
- ・アンケート等から受講者が求めている講座の内容、実施時期等を検討
- ・三浦市の実情にあった内容の講座の実施



講座（読み聞かせ基礎）



講座（図書の修繕）

(2) 読み聞かせ

- ・乳幼児期などの早期から子ども達が本に親しむ機会を多く設け、読書への関心を育てながら自主的に読書活動ができる環境づくりを行う手法である「読み聞かせ」の必要性について学び、体験することで、子どもだけでなく親子で「読み聞かせ」を楽しむきっかけを作り、家庭での読書活動推進に努めていきます。

【読み聞かせについて】

- ・講師を招いて保護者が未就学児に家庭で読み聞かせをするための方法をレクチャーする「おひざで読み聞かせ実践講座」と、ボランティアの方にご協力をいただき、小学生を主な対象にした白秋の詩等の読み聞かせイベントを行っていきます。

○課題等

- ・アンケート等から参加者のニーズを把握



読み聞かせ会の様子



4 社会教育講座事業（初声市民センター・文化スポーツ課(コミュニティセンター)）

- ・初声市民センター及びコミュニティセンターを主な会場として、生涯学習を推進するための各種社会教育講座の充実を図っていきます。

【初声市民センター社会教育講座について】

- ・子どもから高齢の方、また、親子で参加できる講座を開催していきます。社会教育講座では、座学や体験できる講座を行いながら親子のふれあいを図り、定番となっている料理教室では、三浦の特産物などを使用したメニューを考えていきます。

○課題等

- ・市民のニーズ、時代の要請に応じた社会教育学習の充実
- ・三浦市ならではの生涯学習活動の充実
- ・個人的生活の充実のための講座
- ・自己の知識、技術、経験を高め、個人的生活の充実を求めるもの
(例)体操、料理、絵画、音楽など趣味・教養講座の受講、サークル活動
- ・社会教育講座に関する情報発信の充実

現在、施設内でのポスターの掲示、三浦市民（広報紙）、三浦市ホームページ等で行っているので、引き続き多くの方の目に留まるような方法を模索しながら情報発信を行う



みちしお学級（創作折り紙）

子ども料理教室（アイシングクッキー）



※みちしお学級は、市内在住・在学の小学生と保護者を対象とした夏休み体験学習

【文化スポーツ課社会教育講座について】

- ・子どもから高齢の方、また、親子で参加できる講座を開催していきます。
講座の内容は、座学をはじめ、屋内外で体験できる講座を考えていきます。

○課題等

- ・市民のニーズ、時代の要請に応じた社会教育学習の充実
- ・三浦市ならではの生涯学習活動の充実
- ・個人的生活の充実のための講座
- ・自己の知識、技術、経験を高め、個人的生活の充実を求めるもの
(例)体操、料理、絵画、音楽などの趣味・教養講座の受講、サークル活動
- ・社会教育講座に関する情報発信の充実

現在、施設内でのポスターの掲示、三浦市民（広報紙）、三浦市ホームページ、三浦市公式 LINE 等で行っているので、引き続き多くの方の目に留まるような方法を模索しながら情報発信を行う



体操教室

親子農業体験



5 三浦市民ホール事業（文化スポーツ課）

- ・三浦市民ホールを運営することにより、音楽・演劇・映画会・展示会など市民の文化活動の場を提供し、市民に文化・芸術と触れ合う機会の創出を図っていきます。

【三浦市民ホールについて】

- ・三浦市民ホールは、演奏会や演劇などのイベントや市民団体の発表の場、市の主催事業など幅広く利用されている施設です。指定管理者の独自事業の実施等により、利用者の増加に努めていきます。

○課題等

- ・老朽化が進む施設の計画的な維持管理、より良い環境の整備



三浦市民ホール



6 指定文化財保存管理助成事業（文化スポーツ課）

- ・指定文化財所有者等に助成をすることにより、本市の貴重な有形文化財等の保存・管理や民俗芸能の保存・継承・公開を図っていきます。

【国指定文化財について】

- ・郷土の地域資源である文化財への理解を深めるために効果的な情報発信に努め、学習機会の充実を図るとともに文化財の適切な保存の推進を図っていきます。
- ・「チャッキラコ(昭和51年5月4日)」、「三戸のオショロ流し(平成23年3月9日)」、「赤坂遺跡(平成23年3月8日)」、「諸磯の隆起海岸(昭和3年3月24日)」の4件の指定があります。

※「チャッキラコ」は、平成21年9月30日にユネスコ無形文化遺産に登録され、令和4年11月30日には類似する全国の41件の民俗芸能を一つのグループにまとめた「風流踊(ふりゅうおどり)」として拡張登録された。

○課題等

- ・指定文化財の保存・活用
- ・文化財所有者の負担軽減
- ・伝統文化・郷土芸能を守ることと後継者の育成

三戸のオショロ流し



チャッキラコ

【県指定文化財について】

- ・郷土の地域資源である文化財への理解を深めるために効果的な情報発信に努め、学習機会の充実を図るとともに文化財の適切な保存の推進を図っていきます。
- ・「菊名の飴屋踊り(昭和30年11月1日)」をはじめとして、11件の指定があります。

○課題等

- ・指定文化財の保存・活用
- ・文化財所有者の負担軽減
- ・伝統文化・郷土芸能を守ることと後継者の育成



菊名の飴屋踊り



海南神社本殿

【市指定文化財について】

- ・ 郷土の地域資源である文化財への理解を深めるために効果的な情報発信に努め、学習機会の充実を図るとともに文化財の適切な保存の推進を図っていきます。
- ・ 「海南神社面神楽(昭和46年1月21日)」、「いなりっこ(平成14年4月1日)」をはじめとして26件の指定があります。

○課題等

- ・ 指定文化財の保存・活用
- ・ 文化財所有者の負担軽減
- ・ 伝統文化・郷土芸能を守ることと後継者の育成



海南神社面神楽

いなりっこ



7 三浦市伝統芸能等伝承振興事業（文化スポーツ課）

- ・「チャッキラコ三崎昭和館」へ補助を行い、伝統芸能等の伝承・振興の推進を図っていきます。

【チャッキラコ三崎昭和館について】

- ・チャッキラコをはじめとする伝統文化や三浦市の歴史、昭和の時代の暮らしをテーマにした施設です。引き続き管理事業者と連携し、展示内容の充実を図り効果的な情報発信に努め来場者の増加を図っていきます。

○課題等

- ・伝統文化及び郷土芸能を守ることと後継者の育成



チャッキラコ三崎昭和館



8 文化財施設維持管理事業（文化スポーツ課）

- ・文化財収蔵庫、旧城ヶ島分校海の資料館及び赤坂弥生学習室を公開することにより、市民等へ郷土の歴史・文化に関する学習の場の提供を図っていきます。

【文化財収蔵庫について】

- ・木造棟は昭和28年に初声公民館として、プレハブ棟は昭和59年に初声小学校の臨時教室として建築されたものです。その後、昭和63年から収蔵庫として使用されています。
- ・農具・漁具・民具・考古収蔵資料の収蔵をしています。
- ・施設は老朽化を理由として定期公開はしておりませんが、文化財を公開する施設であることの必要性を認識した上で、文化財の保存と活用を図る環境を整えることに努めていきます。

○課題等

- ・施設の老朽化が進んでいることから収蔵している文化財の管理を含め、適切な維持と保存環境の確保
- ・施設及び収蔵している文化財の移転を含めた計画的な検討



文化財収蔵庫

【旧城ヶ島分校海の資料館について】

- ・旧城ヶ島分校海の資料館は、昭和6年に三崎尋常高等小学校の分教場として建設されました。その後、昭和45年まで三崎小学校城ヶ島分校として使用され、廃校後は平成12年まで城ヶ島公民館として利用されていました。現在は資料館として活用されています。
- ・昭和62年1月30日に市指定文化財に指定されており、昔、使用されていた船や県指定漁具等の保管・収蔵・維持管理をしています。
- ・施設は老朽化を理由として一般公開はしておりませんが、文化財を公開する施設であることの必要性を認識した上で、文化財の保存と活用を図る環境を整えることに努めていきます。

○課題等

- ・施設の老朽化が進んでいることから収蔵している文化財の管理を含め、適切な維持と保存環境の確保
- ・施設及び収蔵している文化財の移転を含めた計画的な検討



旧城ヶ島分校海の資料館

【赤坂弥生学習室について】

- ・初声市民センター内にある赤坂弥生学習室は、赤坂遺跡で出土した遺物や資料の展示を行っています。
- ・郷土の地域資源である文化財への理解を深めるために効果的な情報発信に努め、学習機会の充実を図るとともに来場者の増加を図っていきます。

○課題等

- ・施設の老朽化が進んでいることから収蔵している文化財の管理を含め、適切な維持と保存環境の確保
- ・施設及び収蔵している文化財の移転を含めた計画的な検討



赤坂弥生学習室

9 わんぱく相撲大会事業（文化スポーツ課）

- ・わんぱく相撲大会を開催し、児童の体力づくりと健全育成を図り、あわせて相撲競技の理解と普及を図っていきます。

【わんぱく相撲大会について】

- ・初声小学校に隣接した若宮相撲場にて、毎年、「わんぱく相撲」を実施しています。相撲競技を通じ、児童の体力づくりと健全育成を目指します。また、引き続き、関係機関等と連携を図っていきます。

○課題等

- ・現在の取り組みの継続と参加者ニーズへの対応、大会運営の充実
- ・関係団体等と企画段階から十分に連携し、参加者の視点に立った事業展開



わんぱく相撲



10 学校体育施設開放事業（文化スポーツ課）

- ・社会体育の普及・振興を図ることを目的として、学校の教育に支障のない範囲で学校体育施設の屋内運動場・グラウンド及びプールを開放し地域スポーツの推進に努めていきます。

【学校体育施設について】

- ・学校体育施設（屋内運動場、グラウンド及びプール）の開放を通じて市民がスポーツ活動に参加しやすい環境を整備するとともに、関係機関等と連携してスポーツに親しむ機会を充実させ、利用者数の拡大を目指します。

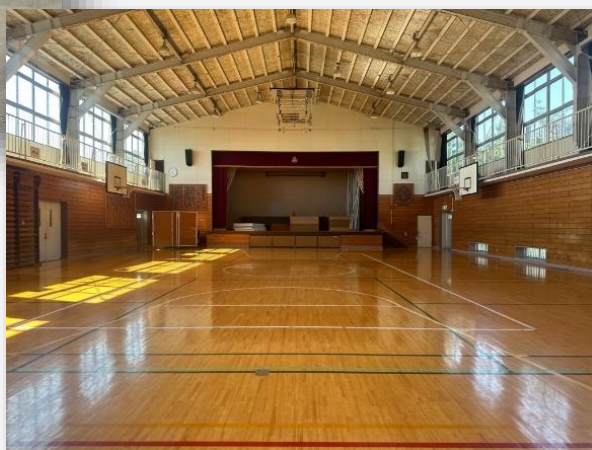
○課題等

- ・老朽化が進む施設の計画的な維持管理、より良い環境の整備



上宮田小学校グラウンド

南下浦小学校体育館



11 スポーツ施設運営管理事業（文化スポーツ課）

- ・市民スポーツの活動拠点としての役割を担っている三浦市総合体育館（潮風アリーナ）の利便性の向上を図り多くの個人及びスポーツ団体等が利用できるよう運営し、スポーツに親しむ機会を提供していきます。

【三浦市総合体育館（潮風アリーナ）について】

- ・三浦市総合体育館（潮風アリーナ）は、市民のスポーツ・レクリエーション並びに文化の振興を図るための施設であり、多くの方に利用していただいています。
- ・現在、利用者の利便性を図るために、インターネットでの予約申し込みを行なっています。
- ・市民の健康増進、スポーツ人口の増加、競技力の向上等が図れるようなスポーツ環境の実現と効果的な情報発信に努めるとともに指定管理者の独自事業の実施等と合わせて利用者の増加を図っていきます。

○課題等

- ・老朽化が進む施設の計画的な維持管理、より良い環境の整備
- ・大規模改修の実施による施設の長寿命化



三浦市総合体育館

12 姉妹都市交流事業（青少年教育課）

- ・姉妹都市である長野県須坂市の子ども達との相互訪問を通して、お互いの友情を深めるとともに、合同宿泊や民泊を含めた交流体験等を行い、集団生活による世代間交流や自立心のある青少年を育成していきます。

【須坂市との交流事業について】

- ・須坂市の子ども達と合同宿泊を行ない、オリエンテーリングや海・山に関する体験等を通じて、子ども同士の交流を深めていきます。

○課題等

- ・現状に沿った取り組みの継続と須坂市との連携
- ・須坂市や関係機関等との企画段階からの十分な連携と両市の友好親善を目的とした事業展開



峰の原高原散策（須坂市）

海洋学習

（三浦 YMCA グローバル・エコ・ウィレッジ）



13 青少年姉妹都市国際交流事業（青少年教育課）

- ・国際姉妹都市であるオーストラリア・ヴィクトリア州ウォーナンブール市との青少年の派遣と受入れによる交流を通して、お互いの文化・風土等への理解を深めるとともに、国際的視野を持つ青少年を育成していきます。

【ウォーナンブール市との交流事業について】

- ・毎年、ウォーナンブール市との交流事業として、青少年の派遣および受け入れを実施しています。この活動を通じて、互いの国や市の教育、文化、生活習慣についての理解を深めるとともに、青少年同士の交流を促進します。

○課題等

- ・現状に沿った取り組みの継続とウォーナンブール市との連携
- ・ウォーナンブール市や関係機関等との企画段階からの十分な連携と両市の友好親善を目的とした事業展開

市長表敬訪問



歓迎会

14 子どもの船事業（青少年教育課）

- ・子ども達が海に関する知識や技術について実体験することにより、心身ともに健康な青少年を育成していきます。

【子どもの船事業について】

- ・神奈川県立海洋科学高等学校の実習船「湘南丸」において体験航海を行い、船内見学や海洋観察実習等を通じ、海に関する知識等を学びます。

この体験航海で、参加者の満足度が向上するよう事業の充実に努めます。

○課題等

- ・現状に沿った取り組みの継続と神奈川県立海洋科学高等学校との連携
- ・神奈川県立海洋科学高等学校や関係機関等との企画段階からの十分な調整と参加者の視点に立った事業展開



湘南丸体験航海・海洋観察実習

15 図書収集整理閲覧事業（図書館）

- ・図書館は、本館、南下浦分館、初声分館の3館を設置し、幅広い世代に利用される生涯学習施設として、図書館資料の充実と利用者サービスの向上に努め、誰もが身近な施設として利用できるよう図書館運営を行っていきます。また、子どもの時から図書館が身近な存在になるように「みうらっ子ライブラリー」を開催し図書館の充実を図っていきます。

【図書館事業について】

- ・幅広い分野の図書資料の収集を行いながら、季節を感じるおはなし会や楽しいイベントを行う「みうらっ子ライブラリー」の開催や10代の若者向けコーナーの設置等を行ない、多くの方に図書館を利用していただける取り組みを行い魅力ある図書館づくりに努めていきます。
- ・また、図書館利用者増加のための取り組みとして利用者満足度調査を行います。
- ・なお、三浦市市民交流拠点整備事業の一環として、新たな図書館が整備される予定となっている。

○課題等

- ・老朽化が進む施設の計画的な維持管理、より良い環境の整備
- ・図書館資料の充実



みうらっ子ライブラリーの開催

秋をテーマにした本の展示



16 初声市民センターまつり事業（初声市民センター）

- ・ 公民館で自主活動を行っているグループの活動発表と地域住民との交流の場を設け、公民館活動の充実を図っていきます。

【初声市民センターまつりについて】

- ・ 地域に根ざした芸術文化の創作活動や団体相互の交流・発表などの機会を拡充し、文化活動を一層活性化するとともに、市民の文化意識の高揚を図っていき、多くの方に来場していただくような取り組みを実施していきます。

○課題等

- ・ 現在の取り組みの継続実施及び参加者のニーズに沿ったセンターまつりの実施
- ・ 出展関係団体等との企画段階からの十分な調整と市民の視点での事業展開



初声市民センターまつり

17 初声市民センター維持管理事業（初声市民センター）

- ・公民館としての初声市民センターの維持管理を行い、生涯学習活動の推進の場を提供していきます。

【初声市民センターについて】

- ・初声市民センターでは、市民を対象とした各種講座やイベントを実施するとともにサークル等の活動の場としても活用されており、公民館として、その果たす役割は非常に大きく、生涯学習及び地域づくりの拠点とも言うべき施設となっています。
- ・現在、利用者の利便性を図るために、インターネットでの申し込みも行なっています。また、利用者が快適に施設を使用できるよう努めていきます。

○課題等

- ・老朽化が進む施設の計画的な維持管理、より良い環境の整備



初声市民センター

18 南下浦コミュニティセンター運営管理事業（文化スポーツ課）

- ・南下浦コミュニティセンターの運営管理を行い、生涯学習活動の推進の場を提供していきます。

【南下浦コミュニティセンターについて】

- ・南下浦コミュニティセンターでは、市民を対象とした各種講座やイベントを実施するとともにサークル等の活動の場としても活用されており、その果たす役割は非常に大きく、生涯学習及び地域づくりの拠点とも言うべき施設となっています。
- ・現在、利用者の利便性を図るために、インターネットでの申し込みも行なっています。
- ・また、利用者が快適に施設を使用できるよう努めていきます。

○課題等

- ・施設の計画的な運営管理、より良い環境の整備



南下浦コミュニティセンター

19 (仮称)三崎コミュニティセンター運営管理事業 (文化スポーツ課)

- ・令和8年11月に大規模改修を完了する予定の勤労市民センターは、(仮称)三崎コミュニティセンターとしてリニューアルされ、運営管理が行われます。本施設は、市民活動、生涯学習、そして地域づくりを促進する市民活動の拠点として、管理運営を行っていきます。

【(仮称)三崎コミュニティセンター (現勤労市民センター) について

- ・(仮称)三崎コミュニティセンター (現勤労市民センター) では、市民を対象とした各種講座やイベントを実施するとともにサークル等の活動の場となることから、利用者が快適に施設を使用できるよう努めていきます。

○課題等

- ・施設の計画的な運営管理、より良い環境の整備



現勤労市民センター

第3章 市が目指す生涯学習

第1節 生涯学習の取り組み

市民一人ひとりが生き生きと学び、生きがいとゆとりを持った豊かで充実した生活を営むことのできる生涯学習社会の実現に向けて、下記の視点を重視して取り組みを進めます。

事業を展開していくなかでP D C Aサイクルのもと進行します。また、社会的情勢・多様化する市民ニーズの変化を検証しながら、必要に応じて事業を進めていきます。

※P D C Aサイクル・・・Plan（計画）→Do（実行）→Check（評価）→Act（改善）の4段階を繰り返し、事業を改善していくもの。

1 生涯学習の情報提供

文化・スポーツ・ボランティア関係のサークルの活動紹介やイベント案内など情報収集し提供していきます。

また、社会教育講座の開催に際しては、三浦市民（広報紙）や市のホームページ、ポスター、チラシ、三浦市公式LINEなどを活用し、積極的に情報発信を行います。これにより、多くの方が生涯学習に興味を持つきっかけを提供するとともに、生涯学習グループ間の交流を促進する取り組みを進めます。

- 三浦市民（広報紙）にて情報提供（サークルなび、社会教育講座等）
- ホームページや三浦市公式LINEにて情報発信（サークルなび、社会教育講座等）
- 市民センター等にチラシの配布やポスターの掲示（サークルなび、社会教育講座等）
- 市民センター等にて活動しているサークルの案内、募集案内等の掲示
- 市民センター等にて社会教育講座の開催の案内の掲示

2 生涯学習活動の場の提供

生涯学習活動の推進を図るため、施設を活用し、生涯学習活動の場を提供していきます。

○社会教育・文化施設

三浦市民ホール、初声市民センター、南下浦コミュニティセンター、
(仮称)三崎コミュニティセンター、図書館等

○スポーツ施設

潮風アリーナ、学校体育施設等

3 学習成果の発表の機会充実

三浦市文化祭や公民館フェスティバル、みうら市民まつり等の活動内容や成果を発表する機会の充実を図ります。

○三浦市文化祭

市民が芸術・文化にふれあえる環境づくりとともに三浦市文化連盟等の日頃の活動成果の発表の場として開催する。(三浦市民ホールほか)

○市民センターまつり

公民館を利用するサークル・団体の日頃の活動成果の発表の場として、また、地域間の交流を深める。(初声市民センター)

○みうら市民まつり

市民交流・地域活性化の推進を行うとともに、参加する市民の日ごろの活動成果の発表の場として開催する。

4 各種講座、自然体験、スポーツイベント等の充実

現在、さまざまな学習ニーズが発生しています。いろいろな分野の社会教育講座、自然体験、スポーツイベント、海外交流・都市間交流等を通じて、多様な学びと体験の機会を提供していきます。

○初声市民センター、南下浦コミュニティセンター、ニナイテや野外における各種の社会教育講座の充実(体操、料理、絵画、音楽などの趣味等の講座、いじめやSNS等の現代に即したテーマの講座、農業体験等)

○自然体験・観察やスポーツなど体験型学習の提供(親子農業体験、わんぱく相撲等)

○青少年の海外交流・都市間交流の実施(姉妹都市ウォーナンプール、須坂市)

5 歴史文化の伝統と活用

市内の文化財を適切に保存・公開し、多くの方に伝えるための情報発信を行い、文化遺産と歴史について認識してもらうための機会の充実を図ります。

- チャッキラコに関する資料をはじめとする、三浦市の伝統芸能や伝統行事等に関する資料の展示・公開・保存および情報提供（チャッキラコ三崎昭和館）
- 文化財・歴史理解のための学習機会の提供（赤坂弥生学習室、白秋記念館）
- 社会教育講座【歴史講座】の開催（初声市民センター、文化スポーツ課（南下浦コミュニティセンター））
- 貴重な重要文化財の保存や民俗芸能の保存・継承・公開を図るうえでの助成（管理奨励交付金の活用）

6 読書活動の推進

市民が日常生活の中で本にふれる環境を整備し、読書を通じて豊かな人間性を育めるまちづくりを目指します。『三浦市子ども読書活動推進計画』に基づいて、子どもたちの読書活動の推進に努めます。

- 家庭・地域・学校で読書を楽しめる事業の推進
- ボランティア研修など読書活動に関わる人への支援
- 図書館ホームページで本の検索、本の予約の受付
- 新たな図書館の整備に伴う図書館資料の充実
- みうらっ子ライブラリーや読み聞かせ会の開催

第2節 事業目標数値一覧

計画の最終年度である令和17年度までに達成すべき数値目標を設定し、毎年、数値目標に対する進捗状況を社会教育委員会義に報告し、着実な推進を図るものとします。

1 三浦市文化祭事業（文化スポーツ課）

【三浦市文化祭事業】

- 三浦市文化祭来場者数：1, 570人以上

※令和6年度の実績数(1,571人)の現状維持とする

2 白秋記念館管理運営事業（文化スポーツ課）

【白秋記念館について】

- 白秋記念館来館者数：3, 670人以上

※令和6年度の実績数(3,633人)の1%増とする

3 社会教育総務一般管理事業（文化スポーツ課）

(1)学校図書館ボランティア講座

【学校ボランティア講座】

- 講座受講者の満足度：100%

※「大変良かった・よかった」という割合が、令和6年度のアンケート結果同様とする

(2)読み聞かせ

【読み聞かせについて】

- 講座受講者の満足度：100%

※「とても興味が持てた・興味を持つことが出来た」という割合が、令和6年度のアンケート結果同様とする

4 社会教育講座事業

（初声市民センター、文化スポーツ課（南下浦コミュニティセンター）

- 受講者の満足度：95%以上

※受講者の満足度が、令和6年度の実績（95%）を上回ることをとする

5 三浦市民ホール事業（文化スポーツ課）

【三浦市民ホールについて】

- 三浦市民ホールの利用者数：13,340人以上

※令和6年度の実績数(13,338人)の現状維持とする

6 指定文化財保存管理助成事業（文化スポーツ課）

【国指定文化財について】

- 国指定文化財の件数：4件以上

【県指定文化財について】

- 県指定文化財の件数：11件以上

【市指定文化財について】

- 市指定文化財の件数：26件以上

※現状維持以上の指定件数を目標値とする

7 三浦市伝統芸能等伝承振興事業（文化スポーツ課）

【チャッキラコ三崎昭和館について】

- チャッキラコ三崎昭和館来場者数：3,930人以上

※令和6年度の実績数(3,925人)の現状維持以上とする

8 文化財施設維持管理事業（文化スポーツ課）

【文化財収蔵庫について】、【旧城ヶ島分校海の資料館について】

- 文化財収蔵庫、旧城ヶ島分校海の資料館：施設と収蔵物の適切な維持管理と移転

【赤坂弥生学習室について】

- 赤坂弥生学習室来場者数：60人以上

※令和6年度の実績数(55人)の現状維持以上とする

9 わんぱく相撲大会事業（文化スポーツ課）

【わんぱく相撲大会について】

- わんぱく相撲参加者人数：130人以上

※令和6年度の実績数(131人)の現状維持とする

10 学校体育施設開放事業（文化スポーツ課）

【学校体育施設について】

- 屋内運動者利用者数：51,570人以上
- グラウンド利用者数：23,350人以上
- プール利用者数：900人以上

※屋内運動場は令和6年度実績値の51,563人以上、グラウンドは令和6年度実績値の23,340人以上、プールは費用対効果を勘案し令和6年度実績値の658人の135%以上を目標とする

11 スポーツ施設運営管理事業（文化スポーツ課）

【三浦市総合体育館（潮風アリーナ）について】

- 三浦市総合体育館（潮風アリーナ）利用者数：123,410人以上

※令和6年度実績値117,532人の105%以上とする

12 姉妹都市交流事業（青少年教育課）

【須坂市との交流事業について】

- 参加者の満足度：100%

※参加者が満足したという割合が100%とする

13 青少年姉妹都市国際交流事業（青少年教育課）

【ウォーナンブール市との交流事業について】

- 参加者の満足度：100%

※参加者が満足したという割合が100%とする

14 子どもの船事業（青少年教育課）

【子どもの船事業について】

- 参加者の満足度：100%

※参加者が満足したという割合が100%とする

15 図書収集整理閲覧事業（図書館）

【図書館事業について】

- 利用者数：42,250人以上

※令和6年度実績値42,242人以上とする

16 初声市民センターまつり事業（初声市民センター）

【初声市民センターまつりについて】

- 来場者数：1,600人以上

※令和6年度の実績数(1,582人)の現状維持以上とする

17 初声市民センター維持管理事業（初声市民センター）

【初声市民センターの利用について】

- 利用者数：37,100人以上

※令和6年度の実績数(37,099人)の現状維持以上とする

18 南下浦コミュニティセンター運営管理事業（文化スポーツ課）

【南下浦コミュニティセンターの利用について】

- 利用者数：27,640人以上

※令和6年度の実績数(27,632人)を上回る利用者数とする

19 （仮称）三崎コミュニティセンター運営管理事業（文化スポーツ課）

【（仮称）三崎コミュニティセンターの利用について】

- 利用者数：13,927人以上

※勤労市民センターの令和6年度実績値11,606人の120%以上とする

資 料 編

【資料 1】白秋記念館ほか5つの施設でのアンケートの結果

(1) 白秋記念館来館者アンケート（実施期間：令和6年12月8日から令和7年1月8日まで）

	男性	女性	その他	無回答	計
性別	13人	15人	0人	2人	30人
割合	43.3%	50.0%	0.0%	6.7%	100.0%

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	無回答	計
年代	4人	0人	4人	0人	5人	9人	6人	1人	1人	30人
割合	13.3%	0.0%	13.3%	0.0%	16.7%	30.0%	20.0%	3.3%	3.3%	100.0%

	市内	県内市外	県外	無回答	計
お住まいの地区	2人	13人	14人	1人	30人
割合	6.7%	43.3%	46.7%	3.3%	100.0%

	北原白秋に興味がある	近くにきた	観光	研究・学習	無回答	計
来館目的	3人	16人	10人	0人	1人	30人
割合	10.0%	53.3%	33.3%	0.0%	3.3%	100.0%

	初めて	年1回	年数回	数年に1回	無回答	計
来館頻度	23人	4人	0人	1人	2人	30人
割合	76.7%	13.3%	0.0%	3.3%	6.7%	100.0%

	とても良い	良い	ふつう	あまり良くない	悪い	無回答	計
職員の対応	25人	4人	0人	0人	0人	1人	30人
割合	83.3%	13.3%	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%	100.0%
施設の管理状況	13人	10人	6人	0人	0人	1人	30人
割合	43.3%	33.3%	20.0%	0.0%	0.0%	3.3%	100.0%
開館日	11人	10人	6人	0人	0人	3人	30人
割合	36.7%	33.3%	20.0%	0.0%	0.0%	10.0%	100.0%
開館時間	8人	12人	5人	0人	0人	5人	30人
割合	26.7%	40.0%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	100.0%
展示等の内容	12人	13人	2人	1人	0人	2人	30人
割合	40.0%	43.3%	6.7%	3.3%	0.0%	6.7%	100.0%
総合的満足度	13人	14人	1人	0人	0人	2人	30人
割合	43.3%	46.7%	3.3%	0.0%	0.0%	6.7%	100.0%

【理由】

- ・職員の対応がフレンドリー
- ・職員がやさしい

【ご意見・ご要望】

- ・展示物を新しくしてはいかがでしょうか。
- ・教科書で習った。
- ・楽しく会話出来ました。
- ・昭和レトロの雰囲気がとても良いです。受付の方が感じが良い。
- ・ふらりと訪れやすく心地良かったです。
- ・親切に案内していただきました。ありがとうございました。
- ・大変ありがたい（このように守って下さって）
- ・別に特になし（私は高校時代に城ヶ島特行がありました。）
- ・ありがとうございました。年月とともに歴史の中で埋もれていく偉人が多く、掘り起こし忘れさせない日々の努力が大切だと思います。難しいことです

- ・年代は、50歳から70歳代の方が多く来館いただいている。
- ・来館者は、県内市外と県外からの方が多い。
- ・来館頻度は、初めてという方が半数以上を占めている。
- ・開館日・開館時間については、「とても良い・良い」という回答を多くいただいている。
- ・施設自体は、老朽化しているが、設備及び展示について「とても良い・良い」という回答を多くいただいております、総合満足度についても同様に「とても良い・良い」という回答をいただいている。

(2) 三浦市民ホール利用者アンケート（実施期間：令和6年4月1日から4月30日まで）

	男性	女性	その他	無回答	計
団体代表者	11人	2人	0人	0人	13人
割合	84.6%	15.4%	0.0%	0.0%	100.0%

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	無回答	計
団体代表者 (年代)	0人	3人	1人	3人	2人	1人	2人	1人	0人	13人
割合	0.0%	23.1%	7.7%	23.1%	15.4%	7.7%	15.4%	7.7%	0.0%	100.0%

	三崎 地区	南下浦 地区	初声 地区	三浦市 全域	県内 地区	県外 地区	無回答	計
団体活動場所	7人	0人	1人	1人	2人	1人	1人	13人
割合	53.8%	0.0%	7.7%	7.7%	15.4%	7.7%	7.7%	100.0%

※活動場所が、複数箇所の場合あり。

	10名 以下	10名～ 50名	51名～ 100名	100名 以上	計
団体の 構成員数	2人	10人	1人	0人	13人
割合	15.4%	76.9%	7.7%	0.0%	100.0%

	会社員	自営業	公務員	学生	無職	その他	計
代表者の 職業	0人	7人	4人	0人	0人	2人	13人
割合	0.0%	53.8%	30.8%	0.0%	0.0%	15.4%	100.0%

	初めて	数年に 1回	年 1回	年 2回	無回答	計
利用頻度	2人	2人	6人	3人	0人	13人
割合	15.4%	15.4%	46.2%	23.1%	0.0%	100.0%

	発表会	展示室	練習会	講演・ 研修会	その他	計
利用目的	6人	0人	1人	3人	3人	13人
割合	46.2%	0.0%	7.7%	23.1%	23.1%	100.0%

※利用目的が、複数箇所の場合あり。

	とても良い	良い	ふつう	あまり 良くない	悪い	無回答	計
職員の対応	13人	0人	0人	0人	0人	0人	13人
割合	100%	0%	0%	0%	0%	0%	100%
施設の 整備状況	10人	2人	1人	0人	0人	0人	13人
割合	76.9%	15.4%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
施設の 貸出方法	12人	1人	0人	0人	0人	0人	13人
割合	92.3%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
利用料金	9人	3人	1人	0人	0人	0人	13人
割合	69.2%	23.1%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
開館日・ 開館時間	10人	2人	1人	0人	0人	0人	13人
割合	76.9%	15.4%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
総合的 満足度	12人	1人	0人	0人	0人	0人	13人
割合	92.3%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

【意見】

- ・減免でした。（ホール）研修室も減免がきくと良いです。
- ・特にございません。
- ・職員の対応が誠実な方で気持ちが良い。

【ご意見・ご要望】

- ・いつも丁寧なご対応ありがとうございます。またよろしく願い致します。
- ・施設自体は、老朽化しているが、設備及び展示について「とても良い」という回答をいただいております、総合満足度についても同様に「とても良い」という回答をいただいている。
- ・丁寧にご対応頂き、誠にありがとうございました。
- ・いつもありがとうございます。公演する方も聞く方も気持ちよくすごされています（ホール）
- ・いつもスタッフの方々の対応が丁寧でありがたいです。
- ・ありがとうございました。また、よろしくお願ひします。
- ・お世話になりました。また来年もよろしくお願ひします。
- ・今回初めて利用させていただきました。とても使い易く親切で良かったです。
- ・使いやすいです！いつもありがとうございます！
- ・主催者の車両が1台ではなく3台くらいまで出庫券なしで駐車できるとうれしいです。
- ・いつもありがとうございます。

- ・利用者団体の活動場所としては、三崎地区が一番多いが、県内外での活動を行っている団体の方にも利用をいただいている。
- ・利用頻度については、初めての利用団体は約15%、残りの約85%の団体には、1回以上の利用をいただいている。
- ・利用目的は、発表会が46.2%と大半を占めている。
- ・施設関係については、すべての問いで、「とても良い」という回答をいただいております、総合的満足度も同様に「とても良い」をいただいている。

(3) 三浦市総合体育館利用者アンケート（実施期間：令和6年2月10日から3月20日まで）

	男性	女性	無回答	計
利用者	76人	196人	5人	277人
割合	27.4%	70.8%	1.8%	100.0%

	中学生以下	高校生～大学生	20歳代～30歳代	40代～64歳	65歳代以上	無回答	計
年齢区分	13人	6人	12人	105人	141人	0人	277人
割合	4.7%	2.2%	4.3%	37.9%	50.9%	0.0%	100.0%

	三浦市	横須賀市	鎌倉/逗子/葉山 (横須賀・三浦地域)	横浜地域	川崎地域	県央地域	湘南地域	県西地域	神奈川県外	計
居住地	192人	76人	1人	3人	3人	1人	1人	0人	0人	277人
割合	69.3%	27.4%	0.4%	1.1%	1.1%	0.4%	0.4%	0.0%	0.0%	100.0%

	公共交通機関	自家用車	オートバイ (バイク)	自転車	徒歩	送迎	乗合	無回答	計
交通手段	27人	216人	6人	8人	13人	3人	4人	0人	277人
割合	9.7%	78.0%	2.2%	2.9%	4.7%	1.1%	1.4%	0.0%	100.0%

	メインアリーナ	研修室	武道場	会議室・談話室	トレーニンググループ	ランニングトラック	無回答	計
利用場所	91人	50人	84人	17人	35人	0人	0人	277人
割合	32.9%	18.1%	30.3%	6.1%	12.6%	0.0%	0.0%	100.0%

	個人	登録団体	大会・イベント	三浦市主催事業	体育館主催教室	無回答	計
利用区分	212人	55人	3人	3人	4人	0人	277人
割合	76.5%	19.9%	1.1%	1.1%	1.4%	0.0%	100.0%

	9時～12時	12時～15時	15時～19時	19時～22時	無回答	計
主利用時間	111人	74人	43人	49人	0人	277人
割合	40.1%	26.7%	15.5%	17.7%	0.0%	100.0%

	満足	ほぼ満足	やや不満	不満	未回答	計
建物及び各利用施設・設備	130人	126人	21人	0人	0人	277人
割合	46.9%	45.5%	7.6%	0.0%	0.0%	100.0%
備品及び器具等	129人	124人	21人	3人	0人	277人
割合	46.6%	44.8%	7.6%	1.1%	0.0%	100.0%
施設の管理実施状況	137人	126人	14人	0人	0人	277人
割合	49.5%	45.5%	5.1%	0.0%	0.0%	100.0%
指定管理者スタッフ	167人	103人	7人	0人	0人	277人
割合	60.3%	37.2%	2.5%	0.0%	0.0%	100.0%
総合評価	131人	134人	12人	0人	0人	277人
割合	47.3%	48.4%	4.3%	0.0%	0.0%	100.0%

【アリーナで実施してほしい教室やイベント】

- ・施設自体は、老朽化しているが、設備及び展示について「とても良い」という回答をいただいております、総合満足度についても同様に「とても良い」という回答をいただいております。
 - ・太極拳教室 2時間等短時間で
 - ・体操教室等（高齢者向き）
 - ・トレーニングルームを使ったトレーニング方法（初心者）の教室
 - ・お花の教室
 - ・各会のワークショップ等の企画
 - ・ヨガイベントの企画を希望します。
 - ・様々なスポーツイベント
 - ・高齢の人が多く、気軽に参加出来る優しい体操教室
 - ・ボルダリング、マリンスポーツ（シーカヤック、ディンギーヨット、ウインドサーフィン、シュノーケリング）海に近い三浦市の特色を生かしたスポーツ教室
 - ・合気道体験イベント
 - ・トレーニングジムにおいて、一回から受講できるパーソナルトレーニングの実施月に1回程度、1時間程度の予約制で、数千円程度の参加費で)
 - ・クロスフィットプログラム
 - ・市民への啓発活動。消防心肺蘇生法や避難や救助。警察交通安全や防犯・防護。
 - ・ピククルボールのルールや点数等の講習をお願いしたいです。
 - ・トップアスリートの指導教室（バスケ、バレー、陸上等）
 - ・高齢者向けのスポーツ系・文科系、例えば軽い体操教室、書道等
 - ・10時～11時、14時～15時で対象年齢60歳代 健康体操、フラ、筋力アップ
 - ・小さい子ども達が室内で走り回ったり遊ばせられるイベント
 - ・着付け教室
 - ・夜ヨガ開催希望【3件】
 - ・ピククルボールというのを試してみたい。
- ※最初はレンタルで道具があるとありがたい。ルールとかも分かるように説明できる方がいるといい。

- ・年代は、男女とも65歳以上の方が多い。地区別では、三浦市民の利用が7割を占めている。
- ・施設の利用は、メインアリーナ、武道場、多目的に利用できる研修室の順に多い。
- ・施設関係については、すべての問いで、「満足・ほぼ満足」という回答を多くいただいております、総合的満足度も同様に「満足・ほぼ満足」の回答をいただいております。

(4) 三浦市図書館利用者満足度調査（実施期間：令和6年8月1日から8月30日まで）

	男性	女性	その他	無回答	計
性別	57人	105人	0人	1人	163人
割合	35.0%	64.4%	0.0%	0.6%	100.0%

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	無回答	計
年代	12人	2人	13人	19人	22人	30人	64人	1人	163人
割合	7.4%	1.2%	8.0%	11.7%	13.5%	18.4%	39.3%	0.6%	100.0%

	三崎地区	南下浦地区	初声地区	横須賀市	その他	無回答	計
人数	47人	47人	60人	7人	2人	0人	163人
割合	28.8%	28.8%	36.8%	4.3%	1.2%	0.0%	100.0%

	ほぼ毎日	週に数回	月に数回	年に数回	数年に1回	初めて	無回答	合計
利用頻度	3人	29人	102人	22人	2人	2人	3人	163人
割合	1.8%	17.8%	62.6%	13.5%	1.2%	1.2%	1.8%	100.0%

	会社員 公務員	自営業 自由業 農林水産業	専業主婦 (夫)	パート 派遣	学生	その他	無回答	合計
人数	21人	11人	49人	27人	12人	39人	4人	163人
割合	12.9%	6.7%	30.1%	16.6%	7.4%	23.9%	2.5%	100%

どの館をよく利用しますか（複数回答可）

	三浦市図書館	初声分館	南下浦分館	無回答	計
人数	55人	85人	26人	4人	170人
割合	32.4%	50.0%	15.3%	2.4%	100%

来館時の交通手段

	車	バイク	自転車	徒歩	公共交通機関	その他	無回答	計
人数	72人	0人	0人	67人	11人	12人	1人	163人
割合	44.2%	0.0%	0.0%	41.1%	6.7%	7.4%	0.6%	100%

滞在時間

	30分未満	30分以上 1時間未満	1時間以上 2時間未満	半日	1日	無回答	計
人数	101人	38人	13人	8人	0人	3人	163人
割合	62.0%	23.3%	8.0%	4.9%	0.0%	1.8%	100%

来館の目的について（複数回答可）

	書棚から図書を借りる	予約している図書を借りる	館内で図書や新聞を読む	調べ事や勉強	館内のパソコンの利用	その他	無回答	計
人数	161人	76人	48人	34人	6人	2人	4人	331人
割合	48.6%	23.0%	14.5%	10.3%	1.8%	0.6%	1.2%	100.0%

図書館利用者カード

	持っている	持っていない	無回答	計
人数	145人	18人	0人	163人
割合	89.0%	11.0%	0.0%	100.0%

図書館に関する情報を主に何から得ていますか（複数回答可）

	ホームページ	広報誌「三浦市民」	館内掲示物	知人から	どこからも情報を得ていない	その他	無回答	計
人数	49人	63人	31人	7人	32人	0人	0人	182人
割合	26.9%	34.6%	17.0%	3.8%	17.6%	0.0%	0.0%	100.0%

現在の三浦市図書館を総合的に評価

	満足	おおむね満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答	計
人数	27人	66人	31人	27人	9人	3人	163人
割合	16.6%	40.5%	19.0%	16.6%	5.5%	1.8%	100.0%

「チェルSeaみうら」内の南下浦分館がオープンしたことを知っていますか？

	知っている	知らない	無回答	計
人数	110人	22人	4人	136人
割合	80.9%	16.2%	2.9%	100.0%

「チェルSeaみうら」内の南下浦分館に行ったことがありますか？

	ある	ない	無回答	計
人数	62人	69人	5人	136人
割合	45.6%	50.7%	3.7%	100.0%

その他、ご意見やご要望について

	開館時間	休館日	貸出冊数	貸出期間	蔵書	雑誌新聞	
人数	13人	3人	8人	4人	61人	7人	
割合	7.1%	1.6%	4.3%	2.2%	33.2%	3.8%	
	予約受付	リクエスト	館内設備	居心地	使いやすさ	職員対応	計
人数	8人	3人	29人	23人	16人	9人	184人
割合	4.3%	1.6%	15.8%	12.5%	8.7%	4.9%	100.0%

【自由記入欄による回答(抜粋)】

①開館時間

- ・開館時間が短い(市図書館)
- ・開館時間を夏季だけでも9時からにしてほしい。(初声分館)
- ・南下浦分館は時間が10時までで、仕事帰りの人には良いかもしれない。(南下浦分館)

②休館日

- ・休館日をもう少し減らしてくれたらいいです。(市図書館)
- ・祝日の開館も希望。

③貸出冊数

- ・一度に借りられる本の冊数が増えたら嬉しいです。(市図書館)
- ・貸出冊数を6冊に増やしてほしい。(初声分館)
- ・貸出し数を少し多くしてほしい。(南下浦分館)

④貸出期間

- ・貸出期間をもう少し延ばしてほしいです。(初声分館)
- ・貸出延長を何回もできるようにしてほしいです。(初声分館)

⑤蔵書

- ・読みたい本がなく、古いものばかりである。(市図書館)
- ・大活字本が増えると大変うれしいです。(市図書館)
- ・大人向けの本が少ない。古典や名著は他の所で探している。(初声分館)
- ・児童書が充実しているのは素晴らしいです。(初声分館)
- ・児童図書が多くあるのはいいけど、一般書の棚の場所が少なくなった。(南下浦分館)
- ・書棚より読みたい本を探したいので、南下浦分館の蔵書を増やしてほしい。(南下浦分館)

⑥雑誌新聞

- ・新しい雑誌があると、嬉しいかなと思います。(市図書館)
- ・新聞の種類が増えると、嬉しいです(日経など)。(初声分館)
- ・雑誌の種類を増やして欲しい。(南下浦分館)

⑦予約受付

- ・他の図書館の予約をオンラインで予約できると便利だと思います。(市図書館)
- ・予約受付数を増やしてほしい。(初声分館)
- ・南下浦分館になくても、県内にあれば取り寄せてもらえて助かってます。(南下浦分館)

⑧リクエスト

- ・市内に蔵書がなくともリクエストで他から借りていただけるのでありがたい。(初声分館)
- ・リクエストしたい本はいっぱいありますが、三浦市は資金が少ないので無理だと思います。(南下浦分館)

⑨館内設備

- ・三崎地区で、子どもと利用出来る施設が少ないので、三浦市図書館は存続してほしい。(市図書館)
- ・パソコンの机の様に他の机にも仕切りがあったら、集中力も高まり使いやすくなると思います。(市図書館)
- ・学生向けの個別のブース席があると嬉しいです。(初声分館)
- ・消しかす捨て、Wi-Fi が欲しいと感じました。(初声分館)
- ・ジェラートやドリンク販売(コーヒーなど)イートインスペースがあるとうれしいです。(南下浦分館)
- ・読むスペースに入りづらさがあるので、イスをもう少し増やして欲しいと思いました。(南下浦分館)

⑩居心地

- ・もっと様々な人が利用すると良いと思いました。また、来館者数があまりにも少ないと思われます。(市図書館)
- ・集中して勉強ができます。居心地がいいです。(初声分館)
- ・高齢の私にはとっても楽しみでもあり、癒されて幸せに思います。これからも宜しくお願い致します。(市図書館)
- ・三浦図書館の中の学習室は勉強がしやすくて、個人(一人用)の勉強机があるので利用しやすい。(南下浦分館)

⑪使いやすさ

- ・図書館の場所が詳しく HP に載っていると助かります。(市図書館)
- ・毎年の絵本や制作のイベントを楽しみにしています。他にも企画があればいいです。(初声分館)
- ・三浦海岸と初声を行き来していて、どちらで返してもいいのはとても便利だと思います。(初声分館)
- ・新刊の本の配置場所が分かりづらい。以前の様にタワー形式がよい。(南下浦分館)
- ・新着本が分かりやすくて良いので、同様に児童コーナーに季節のお勧めをまとめて置いてほしい。(南下浦分館)

⑫職員の対応

- ・不明点をすぐ教えていただけること、予約やリクエストも他の図書館から調べてもらい助かっています。(市図書館)
- ・子どもたちに優しく声をかけていただいてありがたいです。(初声分館)
- ・職員さんの対応は親切です。(南下浦分館)
- ・借りた本を返しているが、手違いなのか何度も確認して、時間が無駄。(南下浦分館)

- ・年代は、70歳代の利用が多く、利用頻度については、「月に数回」という利用が最も多い。
- ・総合評価としては、「おおむね満足」の回答を多くいただいている。

(5) 南下浦コミュニティセンター利用者アンケート

(実施期間：令和6年8月1日から8月31日まで)

	男性	女性	無回答	計
性別	2人	5人	0人	7人
割合	28.6%	71.4%	0.0%	100.0%

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	10歳未満	無回答	計
年代	3人	0人	0人	0人	0人	2人	2人	0人	0人	0人	7人
割合	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

	三崎	南下浦	横浜市	葉山町	無回答	計
お住まいの地区	6人	0人	0人	0人	1人	7人
割合	85.7%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	100.0%

本日は、どの施設をご利用になりましたか。(複数回答可)

	南下浦出張所	三浦市図書館 南下浦分館	カフェ・プラザ	多目的ホール	多目的室1	多目的室2	スタジオ	調理室	和室	その他	計
人数	1人	5人	1人	1人	1人	1人	0人	0人	0人	0人	10人
割合	10.0%	50.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

以下の質問について感想をお聞かせください。

	満足	おおむね満足	やや不満	不満	その他	無回答	計
施設を利用して みた感想は	6人	0人	0人	1人	0人	0人	7人
割合	85.7%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	100.0%

	満足	おおむね満足	やや不満	不満	その他	無回答	計
施設の清掃は 十分でしたか	7人	0人	0人	0人	0人	0人	7人
割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

	満足	おおむね満足	やや不満	不満	その他	無回答	計
職員の対応は 適切でしたか	4人	2人	1人	0人	0人	0人	7人
割合	57.1%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

	満足	おおむね満足	やや不満	不満	その他	無回答	計
館内の掲示(案内・サイン)は 適切でしたか	2人	5人	0人	0人	0人	0人	7人
割合	28.6%	71.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

【理由】

- ・予約システムや館内設備の不備。
- ・利用したことがあるから。
- ・オープンして楽しみに来ました。その時、入口が少々わかりづらかったです。
- ・利用する室が変更になっていた事を職員が知らなかった。帰ろうとした時スタッフが来られ、楽しい時間がすごされました。
- ・施設が三浦には少ないなかで、すごくキレイで広いのが満足。ただベイシアにあるところの方が、職員さんがわかりやすいところにて施設の使い方など、質問しやすかった。

【ご意見・ご要望・お気付きの点など、ご自由にお書きください。】

- ・昔より本が多い気がする。
- ・予約システムの「ヒールなし」を外すこと。
- ・規則を明文化して使用者に配る。
- ・イスなどが整理されていない事がある。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・年代は、60歳以上の方が多く、利用者の性別は女性の方が多い。・施設関係については、すべての問いで、「満足・おおむね満足」という回答を多くいただいている。 |
|--|

(6) 初声市民センター利用者アンケート

(実施期間：令和6年12月8日から令和7年1月8日まで)

	男性	女性	その他	無回答	計
性別	15人	115人	0人	0人	130人
割合	11.5%	88.5%	0.0%	0.0%	100.0%

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	無回答	計
年代	0人	0人	7人	4人	7人	6人	96人	10人	0人	130人
割合	0.0%	0.0%	5.4%	3.1%	5.4%	4.6%	73.8%	7.7%	0.0%	100.0%

	三崎地区	南下浦地区	初声地区	市外	無回答	計
お住まいの地区	41人	11人	52人	24人	2人	130人
割合	31.5%	8.5%	40.0%	18.5%	1.5%	100.0%

	とても良い	良い	ふつう	あまり良くない	悪い	無回答	計
施設の状況	7人	37人	64人	22人	0人	0人	130人
割合	5.4%	28.5%	49.2%	16.9%	0.0%	0.0%	100.0%
設備の状況	4人	26人	64人	30人	6人	0人	130人
割合	3.1%	20.0%	49.2%	23.1%	4.6%	0.0%	100.0%
施設の貸出方法	13人	45人	65人	2人	0人	5人	130人
割合	10.0%	34.6%	50.0%	1.5%	0.0%	3.8%	100.0%
施設の予約方法	15人	57人	55人	0人	0人	3人	130人
割合	11.5%	43.8%	42.3%	0.0%	0.0%	2.3%	100.0%
利用料金	12人	49人	65人	0人	0人	4人	130人
割合	9.2%	37.7%	50.0%	0.0%	0.0%	3.1%	100.0%
開館日・開館時間	11人	50人	67人	0人	0人	2人	130人
割合	8.5%	38.5%	51.5%	0.0%	0.0%	1.5%	100.0%
総合的満足度	8人	50人	71人	1人	0人	0人	130人
割合	6.2%	38.5%	54.6%	0.8%	0.0%	0.0%	100.0%

【ご意見】

- ・老朽化が心配です。
- ・施設が古くトイレも和式があり不便なところもあります。
- ・雨もりが心配です。
- ・施設は古いが良く整理されている。トイレの水量が多い様な気がする。
- ・階段がきつくなつたとの声を多く聞きます。
- ・足の悪い人が出始めているので、エレベーターが欲しいと思います。
講義室のカーテンを何とかしてほしい。まぶしくて困ります。
- ・トイレは全て洋式にしていきたいです。
- ・施設・設備が古い施設の予約方法がよくわからない。
駐車がせまい(停められない場合あり)
- ・アリーナに比較し高いと思う。
- ・施設は少し暗い。外の小屋の雨漏りの為、大変なので修理改善して欲しいです。
- ・階段が厳しい。陶芸用の小屋が雨漏りする。
- ・高齢者が多い中、トイレ・階段など問題が有る。
- ・早くエレベーターを付けてほしい。
- ・トイレがせまく寒い。
- ・南下浦コミュニティセンターのように利用料を支払う自販機があると良いなと思います。
南下浦は申請書がなくなったので、初声もなくなるとありがたいです。
- ・トイレは早めに直してください。
- ・トイレをもう少し考えてもらいたい。
- ・トイレの洋室がいまいちです。インターネットの回線も欲しいです。
- ・夏の西日除けに工夫して下さい。(よしず、グリーンガーデンなど)
- ・駐車が少ないと思いますが、小学校に駐車しています。
- ・駐車場の台数が少なく不便です。
- ・下水の流れが悪いです。

- ・年代は、70歳代の方が多い。初声地区の方が多いが、三崎地区の方の利用者も多いことが分かる。
- ・施設関係については、すべての問いで、「ふつう」という回答を多くいただいており、総合的満足度も同様に「ふつう」という回答をいただいている。

三浦市教育大綱

I 基本理念

「三浦らしい教育」の実現 ～未来社会を生き抜くために～

自分に自信を持ち、様々な変化に積極的に向き合い、困難な課題に直面したときも仲間と協働して解決していくことができる、しなやかでたくましい人間に育ててほしいという『学校教育ビジョン』に込められた願いを実現するため、地域と学校の協働、『みうら学』の推進など、三浦らしい教育の実現に取り組みます。

※ 『みうら学』：海洋教育発祥の地として伝統ある海洋教育はもとより、恵み豊かな大地に根差した農業、自然や歴史など数多くある三浦のすばらしさについて学ぶもの

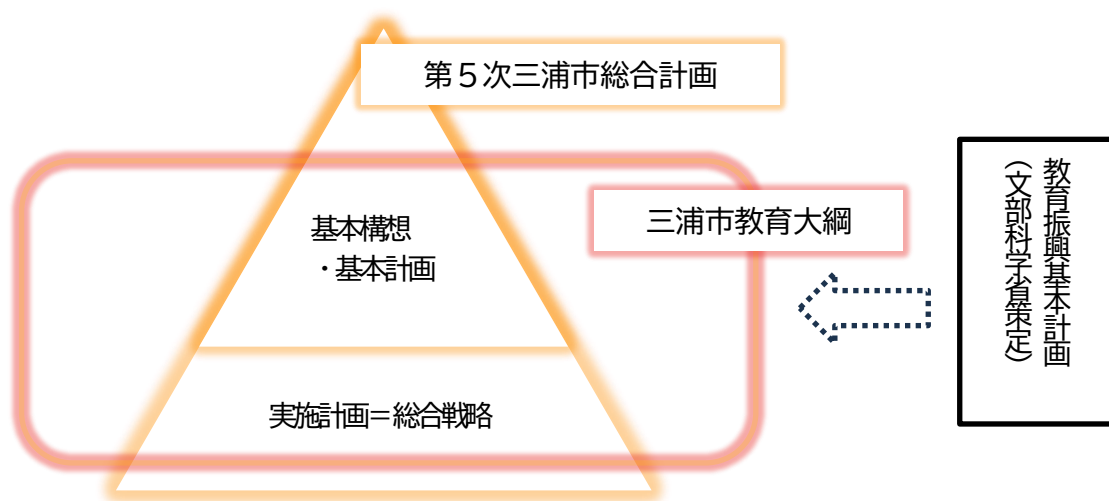
II 大綱の期間

2026（令和8）年度～2035（令和17）年度

※大綱の期間は、第5次三浦市総合計画の期間と対応します。

III 大綱の位置付け

教育大綱は、教育基本法に基づき策定される教育振興基本計画を参考に、かつ、第5次三浦市総合計画に即する形で策定します。



IV基本目標と具体的な施策

1 全てのこどもが、自分らしく未来に向かって、豊かな自然とともに育つまちを目指します

◎ こどもたちの視点に立ち、地域で育む環境づくり

- ・ 三浦市を愛する気持ちを育むため、豊かな自然などの地域資源を生かした遊びや体験の機会を創出します。
- ・ こどもたちの安全・安心を守るため、地域の見守り環境を整備します。

◎ 未来社会をしなやかにたくましく主体性を持って生き抜く力の育成

- ・ 郷土三浦を愛する心を育むため、三浦市の海や自然と関わる海洋教育の推進など、地域と連携した教育を進めます。
- ・ 全てのこどもが安心して過ごすことができる環境づくりを進めるとともに、問題を抱えるこどもへの支援を行い、誰一人取り残さない学びの保障に向けた対策を進めます。
- ・ こどもたちの学力向上のために学力調査を実施・分析し、授業改善や家庭教育の充実、児童・生徒が自ら学ぼうとする意欲の向上を図ります。
- ・ 成長過程にあるこどもが、基本的な生活習慣、基礎学力及び体力を身に付け、命を大切にする心や思いやりの心を育むため、学校教育の充実と教職員の資質向上に取り組みます。

◎ 安全・安心な学校教育環境の整備

- ・ 学校施設などの環境を整備し、児童・生徒及び保護者の安心感を高めます。
- ・ 小中学校の適正規模の確保のため、段階的に学校体制を整備するとともに、地域と一体となって、こどもたちを育む地域とともにある学校づくりを進めることにより、教育環境の充実を図ります。

2 多様な支え合いで暮らすまちを目指します

◎ 文化・芸術・スポーツ活動を楽しむ環境づくり

- ・ 文化・芸術・スポーツ活動に携わる人材や団体を支援し、多くの市民が生きがいやつながりを実感できる生涯学習活動・イベントなどを活発に開催します。
- ・ 生涯学習ニーズに対応し、市民の活動が活発に行える施設を適切に運営します。
- ・ 三浦市の歴史文化をつなぐため、遺跡・工芸品・伝統芸能などの文化財を大切にする活動を推進するとともに、多くの人に伝えるための情報を発信します。

●策定委員

『三浦市社会教育委員』

役 職	所属等	氏 名
議 長	学識経験者	笹 谷 月 慧
副議長	学識経験者	和 田 智 子
委 員	学識経験者	白 勢 順 子
委 員	三浦市文化連盟会長	田 村 洋二郎
委 員	三浦市校長会代表 (令和7年3月31日まで)	二 宮 則 子
委 員	三浦市 PTA 連絡協議会代表 (令和7年3月31日まで)	菱 沼 峰 夫
委 員	三浦市校長会代表 (令和7年4月1日から)	丸 川 かおり
委 員	三浦市 PTA 連絡協議会代表 (令和7年4月1日から)	吉 田 知 加

●策定会議

第 1 回会議	令和6年7月8日
第 2 回会議	令和7年2月10日
第 3 回会議	令和7年6月27日
第 4 回会議	令和8年1月28日

第 2 次 三 浦 市 生 涯 学 習 計 画

令和 8 年 3 月 策 定

発 行 三 浦 市 / 三 浦 市 教 育 委 員 会

編 集 三 浦 市 市 民 部 文 化 ス ポ ー ツ 課

所 在 地 神 奈 川 県 三 浦 市 城 山 町 1 番 1 号